

防災マニュアルはホームページのお知らせ、もしくは資料にありますので一度、ご覧ください。

想定 当自治会は自衛防災隊を形成していますが
有事の時には、被災している、外出しているなど、対応できないことが容易に想像できます。

そこで、近隣住民で協力し合い、救助、誘導を行えることを想定し、避難訓練を実施します。

避難手順

1. 避難時に、外から見える位置に無事を知らせるタオルを掛ける。
(外から見える位置は玄関や、門)
2. 班長宅に集合する。
有事では、近隣を見回ることを考え、自然に人が集まると考えています。
3. 班長は、小学校まで誘導する係と、他に安否確認する2名を指名。
救護した人を小学校まで運ぶ、他に救助する人が居ないかを確認する人を選びます。
4. 誘導のルートは以下指定されたルートで小学校まで行きます。
遠回りしてでも、安全なルートを指定しています。
5. 安否確認係は、玄関にかかっていないタオルをカウントし、小学校に移動。合流後、報告。
タオル非掲示＝非会員となる。(数について、課題がある)

避難ルート

真ん中の大通りに出て、相原小学校に避難する。

